



2月全員協議会(2/6)報告

史跡横須賀城址保存計画

広大な横須賀城址。その全体を修復活用するには膨大な期間と費用がかかります。発掘調査などは国のお金がかかればできません。本丸の土砂災害復旧工事から三の丸・東外堀に入る計画ですが、全体計画は壮大すぎて夢物語のようです。

掛川城天守閣開門30周年記念行事

・茶エンナーレ2024 総括
茶エンナーレは「行政が主体となった芸術祭と仕手の役割を終え、茶エンナーレ今回で終了」との説明です。地域課題の解決につながる今後のまちづくりへの種まきができたとの総括ですが、今後はみえていないというのが実感です。

新茶マラソン

今後も開催はしない、との結論です。

①ボランティアスタッフの確保は難しい②経済効果が期待できない③開催時期が変えられない中、暑さや茶業への影響などがあり交通規制も難しい、との理由です。前身の「小笠・掛川マラソン」の頃息子と一緒につま恋で走った思い出もあり、寂しく思います。

国保軽減拡充

軽減枠が約100世帯広がります。全員協議会の後で、確定申告にも使われる課税の納付済確認書12月分納付が770件ほど反映されず送られたことが報告されました。これらの方には現在正しい書類が送付中です。確定申告書類の作成を既に行っている方は要注意です。再交付書類を使って下さい。

電子決済などは反映に時間を要するという当たり前が見逃されたということでしょうか。

掛川市こども計画

結局子ども権利や、子育て支援策の拡大より、出生数700人の維持、結婚支援が全面に出ています。調査で明らかになった子育て世帯の負担感と子どもたちの声に寄り添う施策の展開こそを期待したいです。

中東遠総合医療センター

企業長人事案

宮地企業長・院長の続投が提案されました。

今週末に企業団(掛川市・袋井市病院企業団)の議会があります。新棟の建設、敷地内薬局、職員体制など詳しくは議会後報告します。



2月定例会で来年度予算審議が始まります

2月19日から2月定例会が始まります。今回提案された予算規模は最大です。優先順位がこれいいのか、住民のためになる予算立てなのかをじっくり検討していきたいです。

私も議員になるまで全く知りませんでした。自治体の財源はいろいろです。

国のお金で行われるもの

3月からの非課税世帯への給付金、コロナの時の予防接種など

市が行う事業に

一定割合で国や県が入るもの
生活保護費、保育所や学童保育運営の費用など

市が独自に行う事業

補聴器購入助成、高齢者公共交通助成など

借金をして行うと後から「充当」として国が一定割合出してくれるもの

学校建設など

〇〇交付金とした国が出すが

用途に一定の枠があるもの
物価高騰対策交付金で給食費補填など

大変なお財布事情の中で、何をどう使えば市民のためになるか、どこを向いて予算をつくるかという根本が問われます。

勉強してより良い方向に進むよう意見を言っていきます。

日本は独立国なのか

「日米安保条約の本質は非対称性にある」と対等な関係づくりを著書でも述べていた石破首相。アメリカ訪問で151兆円の対米投資と日米同盟強化を約束、高額な武器の購入を約束して帰ってきました。

国際協力に背を向ける横暴な態度にも何も言えずトランプ氏を持ち上げる首相の卑屈な態度に、どこを向いて、誰のための政治をしているのか、と情けなくなりました。



キラキラ輝く
リュウキンカ